

血液浄化装置ACH-Σ 「脱血不良」警報発生時の対応について



実際に発生した事象

治療中に、

- ① 「脱血不良」警報が発生
- ② 脱血不良の対処を行わず、複数回「解除」スイッチを押した結果、別の警報が発生し、治療が一時中断となった。

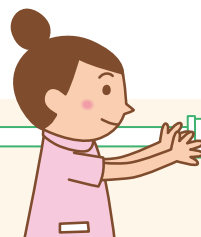
「脱血不良」警報発生時、原因を取り除かず、治療を続けた場合、下記のリスクが想定されます。

想定されるリスク

- ① 警報が解除できず、治療の中断→血液凝固・溶血
- ② 「脱血不良状態」を発端とする別(「シリンジ押し子外れ」)警報発生
※「シリンジ押し子外れ」警報については裏面参照
- ③ 抗凝固剤が過剰注入される場合がある。

警報が発生した時の対処方法

- ① **消音**
[消音]スイッチを押して警報音を止め、警報画面に表示された内容を確認してください。
- ② **原因除去**
警報の内容に沿って適切な処置を行い、警報発生の原因を取り除いてください。
- ③ **解除**
[解除]スイッチを押してください。



「脱血不良」警報 原因と対策

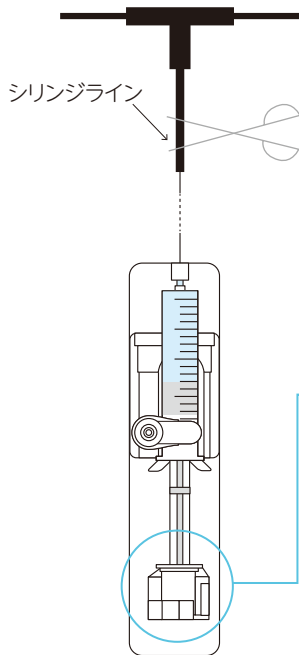
1 脱血側の針詰まり、穿刺不良を確認してください。

2 脱血部から血液ポンプの間で回路のねじれ、折れ曲がり、血栓がないかを確認してください。

血液浄化装置 ACH-Σ「シリンジ押し子外れ」警報発生時の対応について

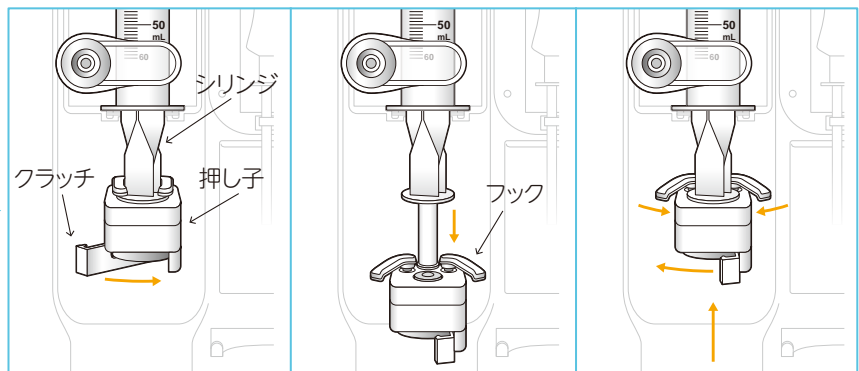
「シリンジ押し子外れ」警報とは、シリンジポンプ運転中に、シリンジの押し子がスライダから外れていることを検出した時に発生します。

対処方法



1 ・シリンジラインを鉗子等で閉塞
・脱血不良の原因を取り除く。

2 ・押し子をフックから外し、シリンジを再度セット



①クラッチを操作して フックを開く。 ②押し子を一旦フックから外す。 ③スライダを動かして シリンジを再度セット。

3 ・鉗子等を開放
・「解除」スイッチを押す。

4 ・脱血圧及び脱血圧下限値警報設定値が適正値であるか確認。

※参考

ACH-Σの初期設定値は[-200mmHg]です。



本資料は「血液浄化装置 ACH-Σ 取扱説明書」と一緒に保管してください。

お問い合わせ先

旭化成メディカル株式会社

東京都千代田区神田神保町 1-105

神保町ビルディング 〒101-8101

TEL: 03-3296-3723

<http://www.asahikasei-medical.co.jp>